



消滅可能性都市の指摘からのまちづくりの発展の姿

2020年11月



豊島区の概要

- 巨大ターミナル池袋を有する日本一の高密都市。住民の約1割は外国籍
- 日本一の単身高齢者世帯割合、公園面積が23区最小など多くの都市課題を有する
- 文化面では、舞台芸術や、マンガ・アニメなどのサブカルチャーのメッカとして賑わうまち

○巨大ターミナル“池袋”

- ・一日乗降客約270万人

○住と商のバランス

- ・商業地「池袋」、周辺は住宅地

・面積…**13.01km²**

(23区中18位)

・人口…**290,246人**

(2020年1月1日時点)

※**外国籍の区民は1割**
(多文化共生施策の推進)

・人口密度…**22,309人/km²**

【特徴と課題】

- 日本一の人口密度
- 日本一の75歳以上単身高齢者世帯割合(市区部)
- 一人あたり公園面積が東京23区で最も小さい
- 空き家率が東京23区で最も多い

【都市ランキング】

- ・共働き子育てしやすい街 No.1
(2017_日経DUAL)
- ・借りて住みたい街 No.1
(2017-2020 4年連続_HOME'S_池袋駅)
- ・住みたい街 No.5
(2018_suumo_池袋駅)



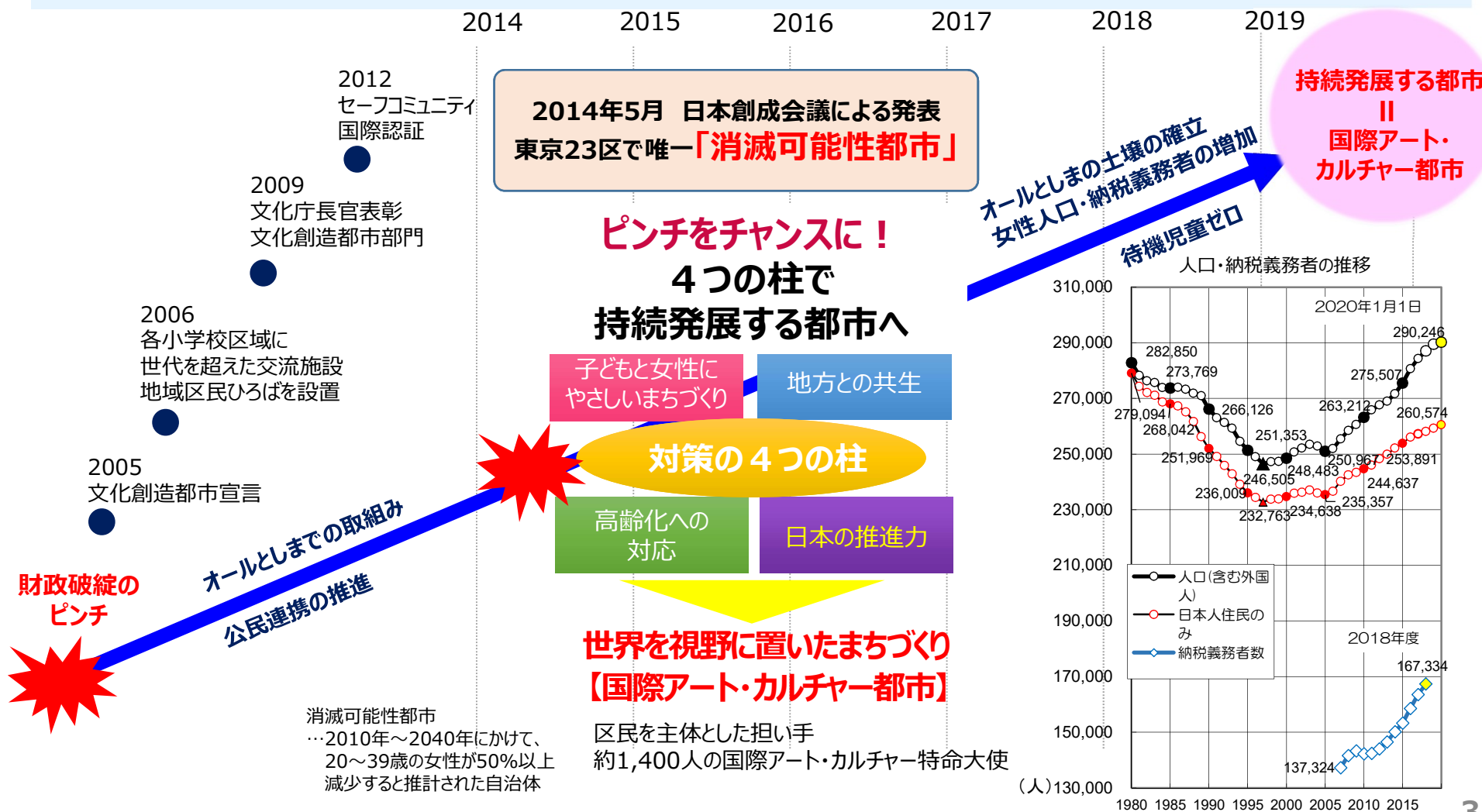
池袋西口公園野外劇場でのオーケストラコンサート



池袋PRアニメ ©豊島区 ©アニメイト

「消滅可能性都市」から「持続発展都市」へ

- 財政破綻のピンチから、文化によるまちづくり、セーフコミュニティなどの取組で立て直し
- そのような中、東京23区で唯一「消滅可能性都市」の指摘がなされた
- これを契機に、持続発展する都市「国際アート・カルチャー都市」づくりを推進

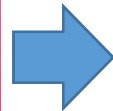


「消滅可能性都市」のピンチからの脱却

「消滅可能性都市」の指摘から、
4つの柱で、持続発展する「国際アート・カルチャー都市」への挑戦

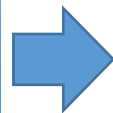
【主な取組・成果】

子どもと女性に
やさしいまちづくり



- 待機児童ゼロの達成
- 子ども若者総合相談の設置

地方との共生



- 秩父市との「生涯活躍のまちづくり」政策
- カーボン・オフセット事業

高齢化への対応



- 「総合高齢社会プロジェクト」の推進
（「社会的孤立ゼロ」「100歳健康」「一人暮らしでも安心」の3本柱で推進）

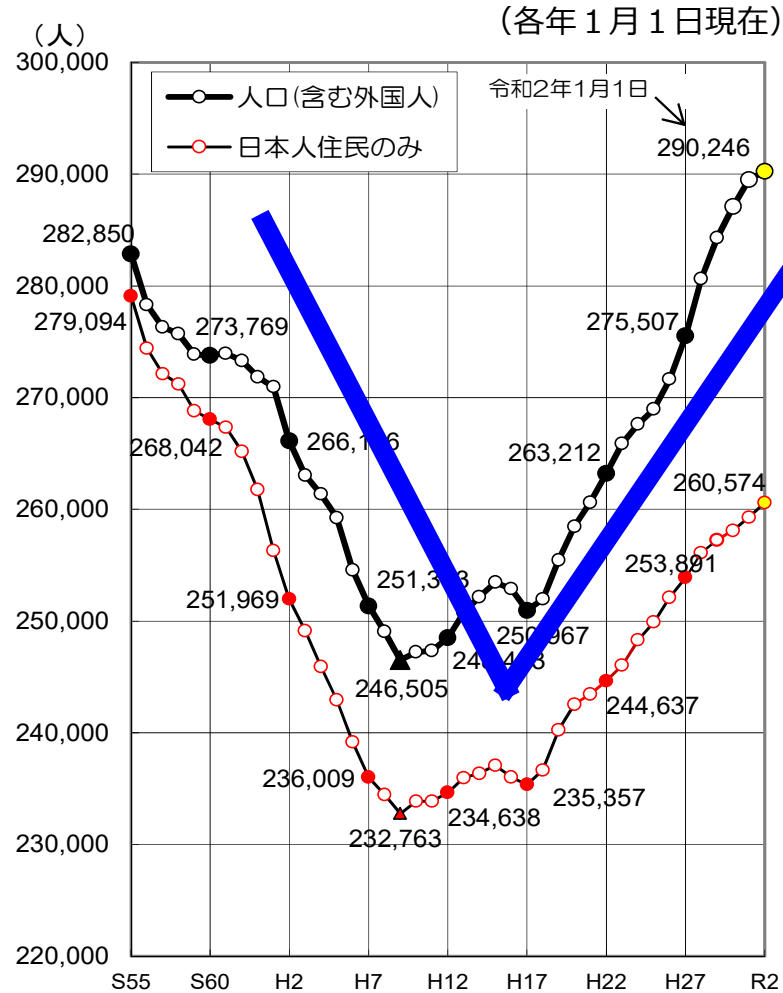
日本の推進力



- 公民連携によるまちづくり
- 「東アジア文化都市2019豊島」の開催

持続発展するまちづくりの成果 人口29万人突破

人口の推移



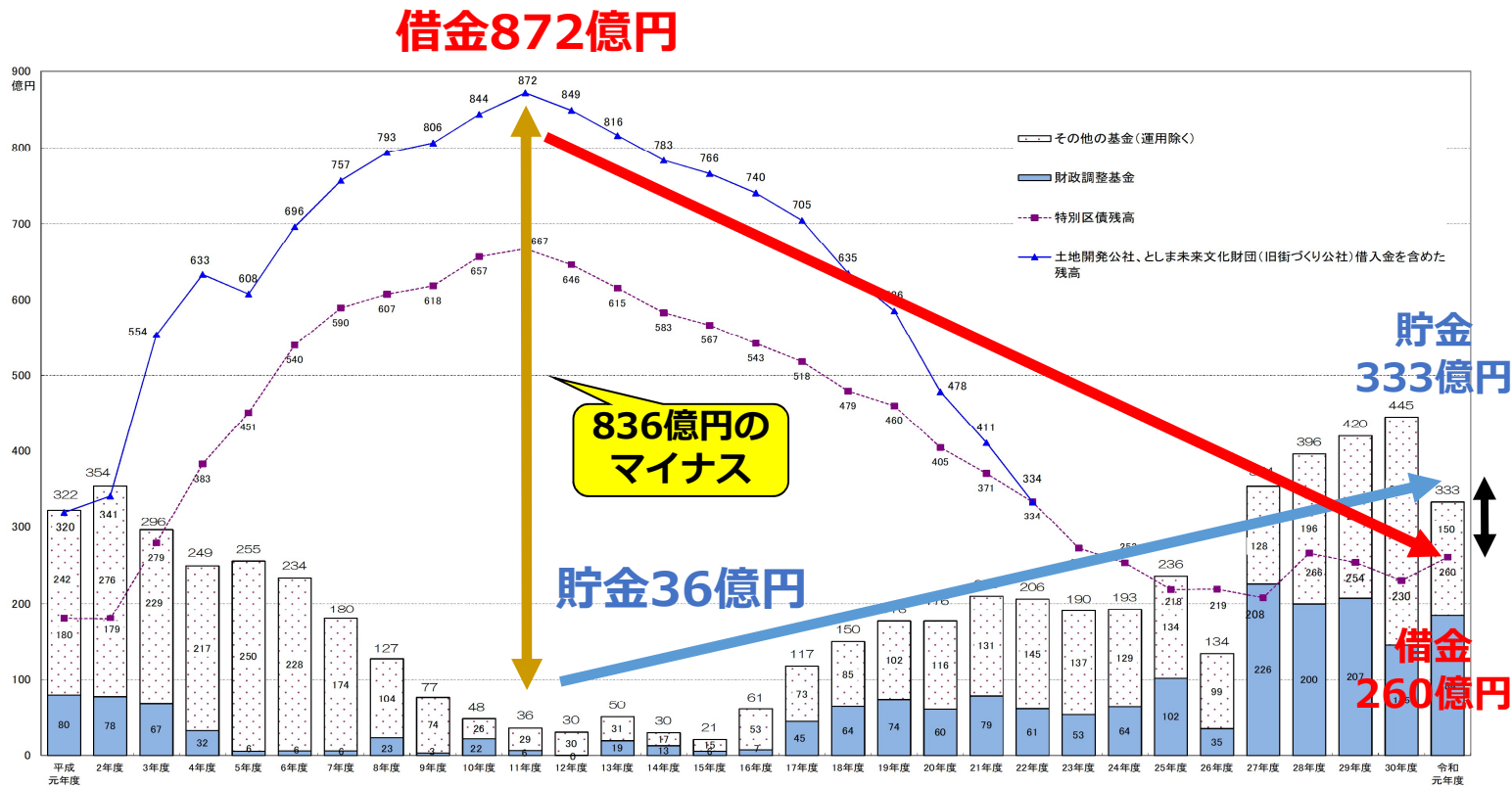
■消滅可能性都市の指摘を受けた
平成26年から4年間で15,000人増

■そして、平成30年7月5日
人口は290,024人に

**V字回復で
40年ぶりの29万人突破!**



「財政破綻」のピンチからの脱却



	平成12年度	令和元年度
職員数	2,899人	1,985人
人件費	282億円	216億円
人件費比率	32.6%	15.2%

	平成11年度決算	令和元年度決算
人口	24.8万人	29.0万人
区民一人当たり	借金33.6万円	貯金2.5万円
経常収支比率	99.5%	80.9%
公債費比率	14.0%	3.5%

平成11年
財政破綻寸前

- 徹底した行財政改革
- 人件費削減
 - 施設の統廃合
 - 事業の見直し

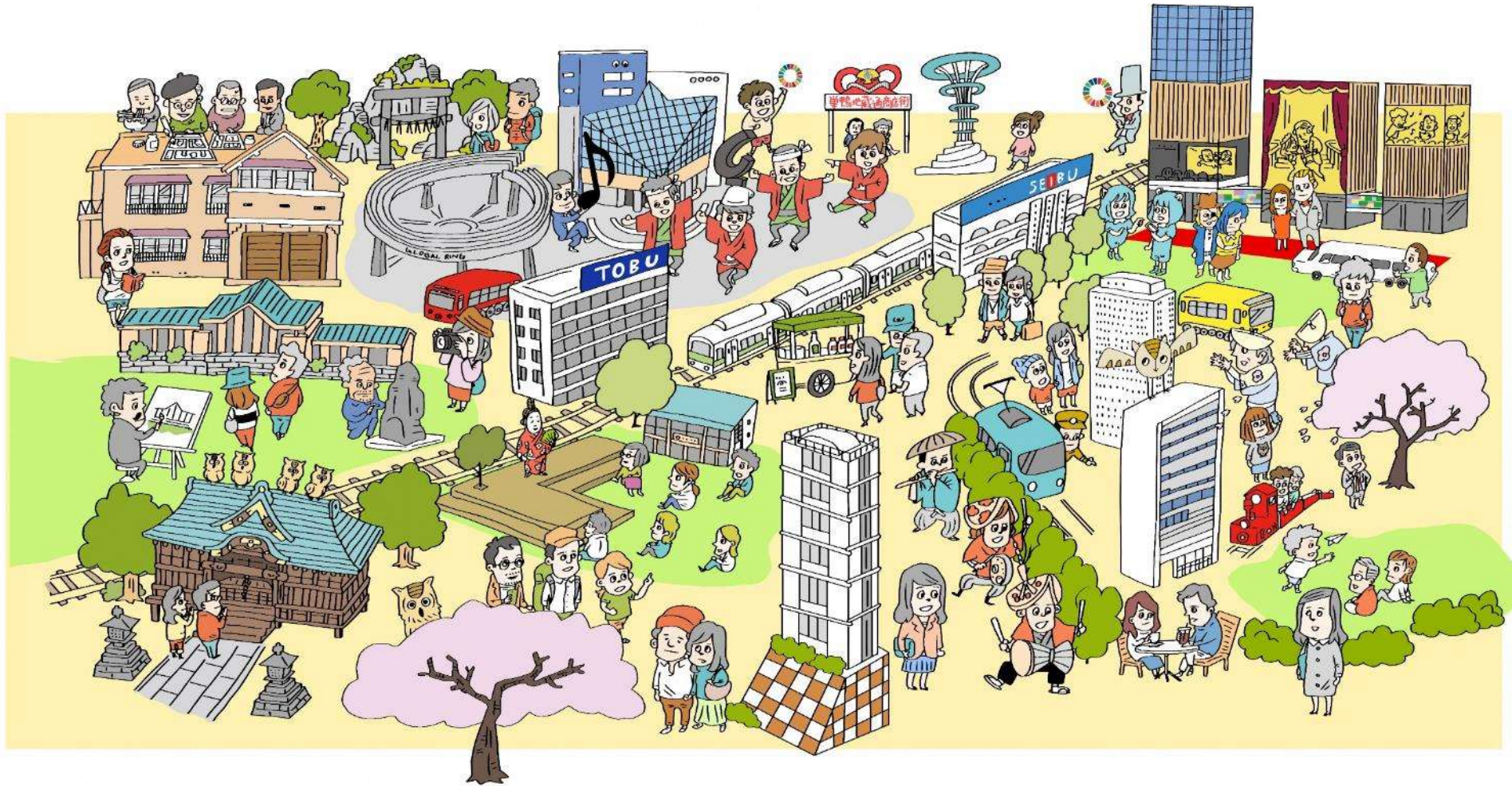
25年度決算で
23年ぶりに貯金が
借金を上回る

様々なまちづくりの
投資を行ったうえで
平成元年度決算では
73億円貯金が
借金を上回る

財政健全化

「国際アート・カルチャー都市」の実現に向けた主な取組

～ まち全体が舞台の 誰もが主役になれる 劇場都市 ～



公民連携による「稼げる自治体」

- 日本初の民間マンション一体型庁舎。区有資産を活用し、財政負担ゼロで建設
- 旧庁舎跡地も公民連携し、8つの劇場を有する新たな文化にぎわいの拠点へ
- 限られた財政状況の中、公と民の知恵と力を結集し、新たな取組に挑戦してきた

財政負担ゼロで建設



旧区庁舎跡地は定期借地により民間活用
新たな文化にぎわいの拠点へ
～ Hareza池袋 ～



区有地定期借地料を
新庁舎整備費へ充当

「東アジア文化都市2019豊島」の開催

- 東アジア文化都市の開催をきっかけとして、「オールとしま」の土壌を確固たるものに
- 23のまちづくり記念事業も同時に推進し、「まち全体が舞台」に
- 中国・西安市、韓国・仁川広域市との国際文化交流もスタート



東アジア文化都市2019豊島

- ・ 国家的国際交流事業 2019年代表都市
- ・ 397事業 延べ350万人が参加
- ・ 約1,300人の推進体制
(実行委員会・推進協議会)
- ・ 民間レベルでの151人の交流訪問

開催と同時に23のまちづくり記念事業を実施 (2019~2020年で整備完了)



Hareza池袋



IKEBUS



池袋西口公園野外劇場



中池袋公園



としまみどりの防災公園



ウイロード



トキワ荘マンガミュージアム



アートトイレ



グリーン大通りの再生
(歩行空間の再整備等)



無電柱化事業
(巣鴨地蔵通りなど)

Hareza池袋と中池袋公園



「8つの劇場」から1,000万のきらめく物語が生まれるまち

Harezaタワー

シネマプラザ

TOHOシネマズへの玄関口となる階段状の半屋外劇場空間。シネマコンプレックスと連動したイベントなどが開催されます。



TOHOシネマズ 池袋

10スクリーン・約1,700席の最新設備を備えたシネマコンプレックス

としま区民センター

小ホール

約160人を収容可能

多目的ホール

約500人を収容可能



東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場)

パークプラザ

赤い大階段が印象的なホール入口に位置するイベント空間。中池袋公園とガラス越しに一体化された空間。



▲大田楽

▲各種コンサート



東京建物 Brillia HALL

Hareza池袋の象徴となる1,300席の多目的劇場。宝塚歌劇や歌舞伎、ミュージカルなど多様な演目に対応。



harevutai

(株)ポニーキャニオンが運営する未来型ライブ劇場。アニメ、音楽、ゲームなどの最先端コンテンツを発信

他にも



ハレスタ

(株)ドワンゴが運営するスタジオ。ニコニコ動画との連携などネットとリアル、ヴァーチャルとリアルが融合する最先端のインターネット放送を実現する新しい体験型スタジオ。



池袋のオアシス 一年中芝生広場が魅力

南池袋公園

MINAMI-IKEBUKURO-PARK

(2019年4月リニューアルオープン)

- ・面積 **7,811.5㎡**
- ・利用時間 **8時から22時**



南池袋公園へようこそ

大きな樹木や広い青空、一年中青々とした芝生が魅力の公園。敷地内には、生産者と消費者の食を介したつながりの場を目指したカフェレストラン『RACINES/ラシーヌ』があり、週末には多くの方で賑わっています。巨大ターミナル 駅“池袋”の中とは思えないほどの緑に囲まれ、四季折々の表情を楽しむことができます。

「アクセス」
池袋駅 徒歩5分



個性的なイベントを開催

青空の下、公園で楽しむ演奏や体験型のイベントを実施。

本格的な音楽が楽しめる

劇場公園

池袋西口公園

通称：GLOBAL RING（グローバルリング）

東京都及び（公財）東京観光財団「ナイトライフ観光振興助成金」活用事業

Tokyo Music Evening Yube

音楽の力で、みんなにエールを

- ・面積 **3,123.19㎡**
- ・利用時間 **常時**



公式サイト



原則 毎週**水**曜日 19：00～／20：30

観覧無料（プログラムによって有料の場合あり）

GLOBAL RING THEATRE



2019/12/18

オープニング
「炎のマエストロ」
小林研一郎氏



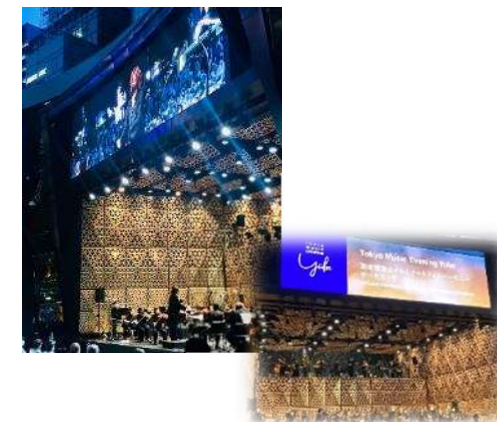
2020/9/17

NHK交響楽団メンバーによる
室内合奏団



2020/9/26

西本智美 &
イルミナートフィルハーモニーオーケストラ



《アクセス》
池袋駅降りてすぐ

2020年12月 Grand Open

東池袋から、公園を通じて文化を作る としまみどりの防災公園

通称：IKE・SUNPARK(イケ・サンパーク)

- ・面積 1.7ヘクタール
- ・利用時間 5時から22時



園内にIKEBUSも停車します
(9/26~)

公園から街が変わる 公園が街を守る

2020年7月、多彩な魅力があふれる東池袋に公園が誕生。広大な芝生、季節を彩るサクラやイチョウ、火災の延焼を防ぐシラカシ並木が特徴の、**区内最大面積**の公園です。

夜間も安心して過ごせるよう、照明も計画されています。また、災害時には防災拠点として機能します。

《アクセス》

東池袋駅 徒歩5分／大塚駅 徒歩10分／池袋駅 徒歩15分



PARK GUIDE

IKESUNPARK Farmers Market

自治体SDGsモデル事業
第一号事業

(2020年12月オープン予定)
埼玉県内で採れた新鮮な野菜や果物を買えるという贅沢
区内の名店、交流都市をはじめとした各自治体が出店！
毎週末開催される、マーケットが魅力。
近郊から新鮮な安いを安価で買える贅沢な日常を提供します。

KOTO-PORT

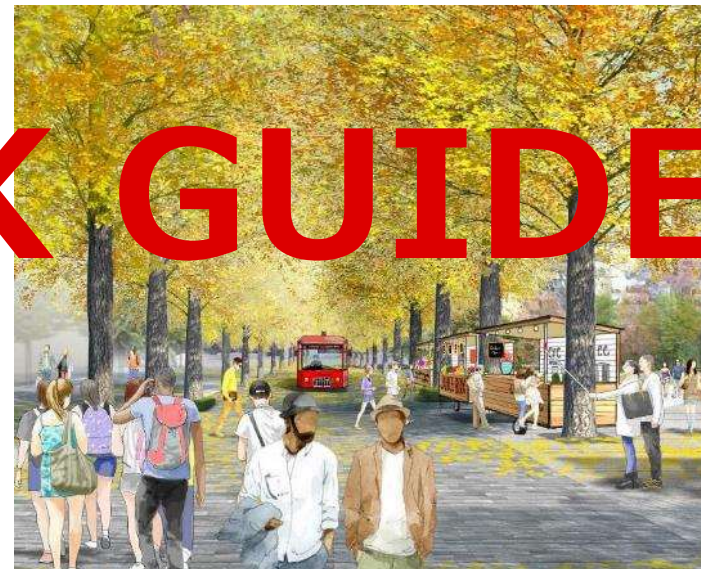
コト・ポート

多様な業態を展開する小型店舗

170Mのイチヨウ並木沿いには、
新しく公園で事業に挑戦したい方々の受け皿として、
小型店舗を運営します。
この度、最初の4店舗がオープン。

《出店者》

- プラマーナスパイス(スパイスカレー)
- あわてらす(お酒、揚げ物)
- Café Bamboo(ベトナムコーヒー、バインミー)
- HIGUMA Doughnuts × SOUR the park(ドーナッツ、フルーツサワー)



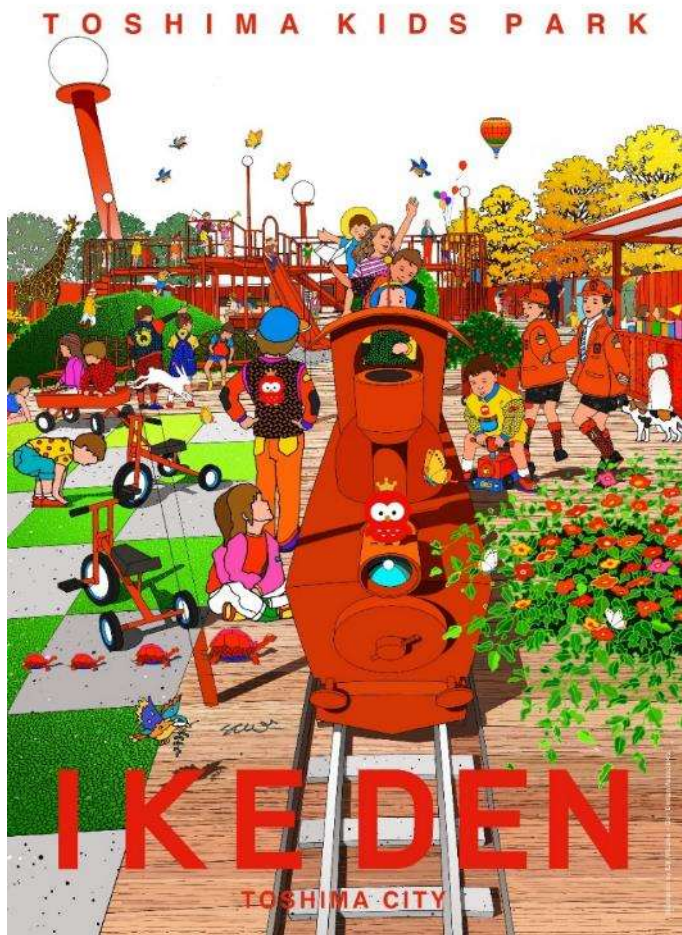
CAFE

カフェ

(2020年12月 オープン予定)

東京の新しいEAT GOOD PLACEを

"食べる事から生まれる良いサイクル"をテーマに、
東京の新しい**EAT GOOD PLACE**を目指します。
広い芝生やテラスで、青空の下で、素晴らしい環境の中で、
伝統的な食の在り方をもう一度見直し未来につなげる。
朝食から始まる街の憩いの場として、
すべての年齢の方に利用してもらえるお店です。



子どもの
笑いの
声が響き渡る

デザイナー水戸岡鋭治氏がトータルデザイン監修
子どもが楽しめるインクルーシブ公園

「アクセス」
東池袋駅 徒歩5分 / 大塚駅 徒歩10分 / 池袋駅 徒歩15分

2020年9月26日OPEN

次代の子どもたちのためミニトレインが走る

としまキッズパーク

料金

無料

運営時間

10時から16時

※利用に際しては、
当面の間、HP予約制



近隣施設紹介！

2023年9月開校予定

東京国際大学池袋キャンパス

◆概要

階数：22階

高さ：100.8m

学生数は3,500名を計画

(うち2,000名が留学生)



今日はゆっくり楽しもう

サポーター企業**21**社
に応援いただき
毎日運行中！



IKEBUS

イケバスは、地域環境に優しい電気を動力として走る乗り物です

2019年に運行を開始した池袋の新たな象徴『IKEBUS』
一台一台手作りされた車両は、世界中のどこにもない、
オンリーワンのバス。
10台すべて内装デザインが違い、
おしゃれでかわいいバスとして注目をされています。



Information

運賃

一回乗車 大人 200円
子ども・高齢者（65歳以上）・障害者 100円

お得なフリーパス「1日乗車券」

大人 500円
子ども・高齢者（65歳以上）・障害者 250円

最高速度**19**km/hでゆっくりまち巡り。
車窓から見える景色が**池袋の新たな魅力**です！！



窓を開けての走行
まちのにおいを感じます！



池袋といえば“IKEBUS”の赤が浮かぶまちへ



豊島区立 **トキワ荘マンガミュージアム**

2020. 7.7 OPEN

現代マンガの巨匠が集い、若き青春の日々を過ごした伝説のアパート

豊島区立 **トキワ荘マンガミュージアム**

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、
当面の間、**入館は予約制**

来館者数
2万人超



Information

- 開館時間** 10時～18時（入館は17：30まで）
- 休館日** 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）
その他年末年始、展示替え期間
- 入館料** 無料（企画展は有料の場合あり）



伝説のマンガ家たちが暮らした
トキワ荘を完全再現

TOSHIMA CITY
TOKIWASO MANGA MUSEUM

交通アクセス



西武池袋線「椎名町駅」南口より 徒歩15分
西武池袋線「東長崎駅」南口より 徒歩10分
都営大江戸線「落合南長崎駅」A2出口より 徒歩5分

大塚駅北口 光のファンタジー

大塚駅北口の象徴となるモニュメント・光の演出により「奥行きのあるまち」へ

(2021. 3月完成)



2020年度「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」への選定

「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に、 東京都初のダブル選定

- 「SDGs未来都市」
 - ・SDGsの達成に貢献する優れた自治体（今年度33自治体が選定）
- 「自治体SDGsモデル事業」
 - ・「SDGs未来都市」の中で、特に先導的な取組（今年度10自治体が選定）

SDGsとは

- SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年を年限とする、17の国際目標。
- 地球上の誰一人取り残さない社会の実現を目指し、経済・社会・環境の諸課題を統合的に解決しようとするもの。



SDGsを通して、「国際アート・カルチャー都市」の実現へ

- 区のすべての施策はSDGsの17のゴールにつながっていく
⇒ 総合的・計画的にSDGsを推進
- 経済・社会・環境に好循環を生み出すモデル事業『公園を核にしたまちづくり』
⇒ 東アジア文化都市のレガシーや、公民連携により、まちの魅力をさらに高めていく



**誰一人取り残さない、
誰もが主役となれる社会の実現を目指す**

池袋駅周辺の4公園を核にした、まちづくり

- 個性ある4つの公園の運営団体（エリアマネジメント組織）を連携させることで「新たな交流、表現、にぎわい」を創出 [社会・経済]
- 電気バスで各拠点を回遊、サポーター企業と共同イベント実施 [環境・社会・経済]



2019年9月 オープン
■ 中池袋公園
 マンガ・アニメの聖地。「Hareza池袋」内の公園。
● 公民連携の手法
 ・アニメイト等の周辺企業と連携しアニメコスプレイベント等を展開。開発者（東京建物、サンケイビル）がエリアマネ団体を組成し、施設使用料等を運営費へ。

2020年7月 オープン予定
■ としまどりの防災公園 [愛称：イケ・サンパーク]
 あらゆる防災機能を有する区内最大面積の公園。
● 公民連携の手法
 サンシャインシティと連携したイベント、民間カフェ運営、マルシェ運営等を実施する予定

2020年7月 オープン予定
★ としまキッズパークも同時オープン
 小さな子どもも専用の公園。インクルーシブの概念も取り入れ、誰もが一緒に遊べる公園へ。

真っ赤な電気バスが公園と人と未来をつなぐ！

- ・民間によるバス運営
- ・災害時は非常用電源としても活用
- ・自動運転も実験中

2019年11月 オープン
■ 池袋西口公園 [愛称：グローバルリング]
 本格クラシック演奏などが可能な野外劇場。
● 公民連携の手法
 ・東京芸術劇場等と連携してイベントを展開。
 ・民間カフェ収益の一部等を公園運営費へ。

2016年4月 オープン
■ 南池袋公園
 芝生が一面に広がる区民、来街者のオアシス
● 公民連携の手法
 ・南池袋公園をよくする会によるイベント等の実施。民間カフェ収益の一部等を運営費へ

※災害備蓄倉庫や1000台の地下駐輪場も併設



暮らしの中にある小さな公園の活用

- 地域住民と地域特性を活かした活用方法を検討・実践 [社会・環境]
- 企業と連携し、その強みを生かして、モデル公園を区内全域へ拡大 [社会・経済]



地域とともに。「ともに育つ公園」を区内全域へ

豊島区では園庭のない保育園が約8割
小さな公園は園児たちの遊びの場

■ 地域住民とともに活用方法を検討・実施

〇〇できない公園から〇〇できる公園へ



公園をみんなで育てよう
井戸端かいぎ



花壇づくりワークショップ



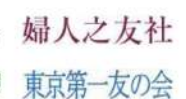
みんなで作る アートトイレ

■ 移動式ツールの活用



飲食販売兼本棚等を搭載したトラック

■ 企業との連携 (FFパートナーシップ協定)



SDGsを軸に据えた区政に向けて

『としまSDGs都市宣言』

- SDGsを区政の軸に据え、公民連携によるまちづくりをさらに推進するため、令和2年10月、「としまSDGs都市宣言」を豊島区議会に提案、全会一致で採択

『豊島区基本計画』への反映

- 後期基本計画（2022～2025年度）にSDGsを反映
- 「国際アート・カルチャー都市」を実現していくために、政策・施策の軸にSDGsを据えて計画を策定



としま SDGs 都市宣言

豊島区は、人々の暮らしを豊かにする文化の力を最大限に引き出すことにより、消滅可能性都市を克服し、持続的に発展していく都市の未来像として「国際アート・カルチャー都市」を掲げ、その実現に向け、地域一丸となった取組を推進しています。

SDGs（国連で採択された2030年を年限とする国際目標）が示す17の目標に挑戦し、個性あふれる地域社会として活力を高め、誰もが笑顔あふれる社会の実現に向けて行動する豊島区の一連の取組は、SDGsの理念や将来像とまさに考えを一つにするものです。

私たちは、SDGsの実現に向け、地域の多様な主体とのパートナーシップにより、国際的視点で考え、地域主体で行動し、経済・社会・環境の好循環が生まれる持続可能なまちづくりを更に推進します。

より良い未来をこれからの世代に引き継いでいけるよう、私たち一人ひとりがSDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、行動することを宣言します。





「国際アート・カルチャー都市」へのあゆみ

- 平成17年9月
文化創造都市宣言
- 平成18年4月
「豊島区文化芸術振興条例」施行
- 平成21年1月
文化庁長官表彰
「文化芸術創造都市部門」受賞
- 平成26年10月
「豊島区国際アート・カルチャー都市構想」発表
- 平成31年2月～令和2年11月
「東アジア文化都2019豊島」開催
- 令和2年7月
「SDGs未来都市」・「自治体SDGsモデル事業」選定

「としま文化の日条例」制定！

POINT

- 11月1日は「としま文化の日」
- 11月1日～7日は「としま文化推進期間」



- 「国際アート・カルチャー都市」の実現に向けて、文化によるまちづくりを次世代に継承するため、11月1日を「としま文化の日」とする条例を制定します。
- 「としま文化の日」は、区民ひとりひとりが当事者意識をもって、文化に触れることができる記念日となることを目指しています。

10/27

～

11/30

－「としま文化の日」記念事業－

「としま文化応援プロジェクト」始動！

豊島区は
消滅可能性都市を克服し
SDGsを通して
国際アート・カルチャー都市の実現を目指しています

まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市

豊島新時代の幕開け